



開校22年目

「よく学び 心ゆたかに やりぬく子」

新座小だより



埼玉県新座市新座 3-4-1 TEL 048-478-2760
<http://www.c-niiza.ed.jp/e-niiza>

令和7年度4月号
児童数：290名

共に考え、共に創る学校

校長 小俣 優子



新年度スタート

木々の緑が芽吹き、生命の息吹を感じる季節となりました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

4月1日より新座小学校に着任いたしました、小俣 優子（おまた ゆうこ）と申します。平成26年度から平成29年度まで新座小学校でお世話になっており、再びこの学校に戻ってくることができたこと、大変嬉しく感じております。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は53名の新1年生を迎え、全学年2クラス、たけのこ学級4クラスの計16学級290名で新学期をスタートしました。

本年度も本校の学校教育目標「よく学び 心ゆたかに やりぬく子」の実現に向けた教育活動を展開してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新座小学校のリーダー

春休み中の4月4日、新6年生が入学式の準備のために登校しました。それぞれの役割を一生懸命にこなし、早く終わったところはまだ終わっていないところへ駆けつけるなど、意欲的に取り組む姿が見られました。最高学年としての今後の成長が楽しみです。



「明日もまた行きたい」学校

「明日もまた行きたい」学校というと具体的にどんな学校を思い浮かべるでしょうか。

「今日、楽しかった。友達とまた遊びたい。」「授業がおもしろい。」「わからなかったことがわかってきた。」「楽しい行事がある。」などワクワクドキドキするような学校かと思います。

このように、子供たちがなんの心配もなく「明日もまた行きたい」と思える魅力ある学校を創るのは、学校の重要な役目です。

そのためにも、今年度は以下の内容に重点的に取り組んでまいります。

- 子供たち一人一人が主人公になる授業の展開
～ICT等を活用した個別最適な学びの充実～
- 多様性を認める心の教育の充実
～自己効力感・自己有用感を高める学級・学年経営～
- 学校環境美化の推進
～「子供の『顔』が見える環境」づくり～

共に考え、共に創る

「子供は未来の宝物」と言われますが、子供を育てることは、未来の地域社会を創ることにつながります。子供たちが社会で自立して生きていく力を身に付けさせるためには、学校はもちろん、家庭、地域が同じベクトル（方向）で子供たちを育てていくことが重要です。そのためにも、積極的にコミュニケーションを図りながら、共に考え、共に明るく魅力的な学校を創りたいと考えます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。